



C☆B



かまたんのお仕事探検☆



それじゃあ
仕事現場を
見てみよう！



市民生活部
保険年金課
保険料係
一般行政職

市民生活部 保険年金課
保険料係 一般行政職の
仕事現場を見てみよう！

今の仕事を一言で言ってみて！

国民健康保険の保険料の賦課・徴収に関する仕事です。

具体的にはどんな仕事をしているのかな？



- ①保険料に関する窓口・電話による問い合わせへの対応
- ②国民健康保険加入・喪失に伴う保険料の試算・精算
- ③保険料未納者からの納付相談受付（時期により夜間・休日も開催）

等の仕事をしています

これは何の仕事をしているところかな？



お客様からのお電話に対応しています。問い合わせ内容は多種多様で、保険料がなぜこんなに高いのか、算定の基礎はどうなっているのか、など難しい質問をされることもあります。まだ1年目なので、分からない時は先輩の助けを借りながら、お客様に対して分かりやすい言葉で説明するよう心掛けています。



これは何の仕事をしているところかな？



窓口でお客様の対応をしています。保険年金課は市役所の1階にあり、市民課に次いでお客様が多くいらっしゃいます。
保険料系では、保険料に関する問い合わせの他、納付に関するご相談を受けることも少なくありません。お客様ひとりひとりの状況に見合った納付計画を立てて行きます。



これは何の仕事をしているところかな？



お客様からお預かりした保険料を集計し、毎日チェックしています。
お金を扱う係なので、集計業務は切っても切り離せませんね。



仕事でのやりがいはどんなところかな？



保険証の発送準備をしています。
7月は保険証の更新月なので、送り先などに間違いがないか、入念にチェックしています。
このように、日本では『国民皆保険』とあって、全ての人がいずれかの健康保険に加入することになっています。国民健康保険は自営業の人、会社を辞めた人や、勤めていても会社の保険に入れない人など、様々な方にとって大切な制度です。そして保険料は加入者の医療費などを支える大切な財源です。
病気や怪我などの事情で保険料の支払いが遅れてしまうお客様も、中にはいらっしゃいます。そういった方々とお話をして、一緒に支払いの計画を立て、納付に対するモチベーションを取り戻すことが出来た時は、とても嬉しくやりがいを感じます。

